

三次元培養ヒト皮膚表面の微細形状観察

AFMにより、皮膚表面におけるナノスケールの凹凸を可視化

測定法 : AFM

製品分野 : バイオテクノロジー・医薬品・化粧品

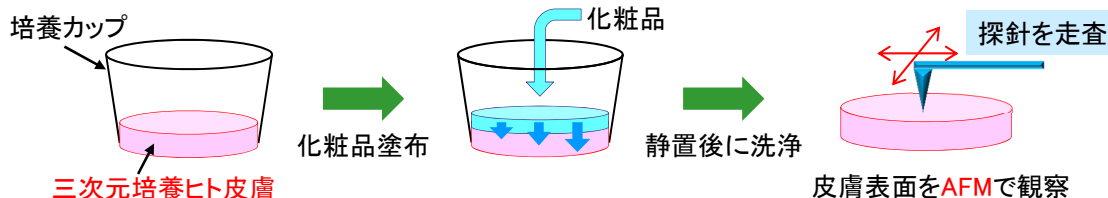
分析目的 : 形状評価

概要

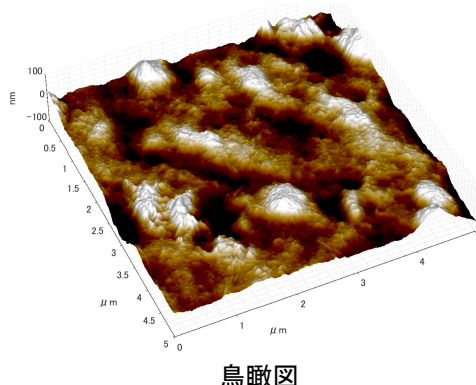
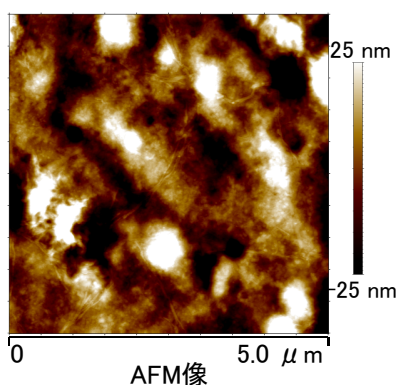
医薬品・化粧品の有効性・安全性試験において、近年動物実験代替法の開発が進められており、中でも三次元培養皮膚による試験方法が注目されています。本事例では、化粧品（ローション剤）の経皮吸収試験を実施した三次元培養ヒト皮膚を、AFM（原子間力顕微鏡法）で測定しました。皮膚表面の微小形状を視覚的に評価でき、また、任意の箇所の粗さを数値データで評価することも可能です。大気条件下で測定することにより、真空条件下での試料変質を抑えた観察が可能です。

データ

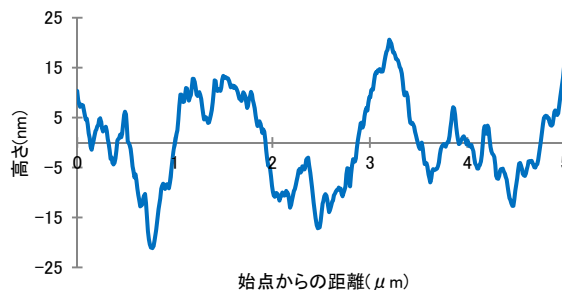
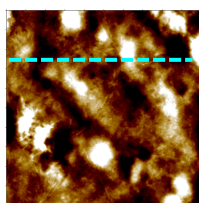
■測定方法



■分析結果



皮膚表面、点線箇所の
プロファイルデータ



計算領域	内容	値
測定範囲 全体	二乗平均粗さ : Rq(RMS)	15.8 nm
	平均粗さ : Ra	11.6 nm
	最大高低差 : Rmax	148 nm

分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート！

一般財団法人
MIST 材料科学技術振興財団

TEL : 03-3749-2525 E-mail : info@mst.or.jp

URL : <http://www.mst.or.jp/>